

「安心な暮らしをみんなで支えるまち」の実現にむけて ～『揖斐川町の福祉を話し合う会』を開催～

10月18日(木)、揖斐川町役場で、各地区から区長、民生委員、福祉委員、医療・福祉関係者など120人が参加して、「これからの地域福祉をどうしていくのか」をテーマにそれぞれの立場を超えて地区ごとに話し合いました。

介護が必要な状態となっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、介護だけでなく、医療や予防、生活支援、住まいを包括的に提供する「地域包括ケアシステムの構築」が推進されています。各分野での話し合いは行われていますが、町全体を横断的に話し合いをする場はないのが現状です。そこで、『医療』・『介護』・『地域の活動』を実施している関係機関同士が集まり、揖斐川町の福祉について話し合う会を開催しました。



これを機会に、今後も引き続き各地域で地域にあった検討を継続していくことになり、揖斐川町の福祉をさらに推進していく大きな一歩となりました。

各地域の福祉活動の報告

『胫永地区福祉・ 防災委員会』

「つなぐ～つながる」をキャッチフレーズに福祉と防災を組織化し、高齢者訪問や救急医療情報キットの活用を地域住民に伝える活動をしています。



『谷汲地区福祉連絡会』

～谷汲木曽屋地区～

地域のみんなで関わる自主的なサロン活動や、小地域から出来る普段からの見守りや災害時の呼びかけなどの活動をしています。

『清水地区福祉連絡会』

福祉連絡会の立ち上げの経緯や組織作りについて紹介。高齢者リストを作成し見守り活動、居場所作りなどの活動をしています。今後は生活支援活動も展開していく予定です。

『美束地区福祉連絡会』

福祉連絡会を中心とし、色々な団体や地域住民を巻き込んだ夏祭りの開催。停電時の対応など、身近なことをテーマに防災研修を行っています。



グループワーク

○見守りカード・救急医療情報キットについて

昨今の異常気象により、町でも災害の発生が危惧されるため、見守りカードの提出を促す必要がある。

提出している人も、見守りカードの内容が更新できていないため、内容を確認していきたい。

○高齢者訪問について

チラシを作って、高齢者訪問の時に配付し、訪問のきっかけにしている。チラシの内容で話が弾み、訪問がしやすいと好評。今後は関係者で訪問時の情報を共有していくことが課題。



発表の様子

○福祉連絡会をたちあげよう

地域に福祉連絡会などの自主組織がないので、組織を作ることが必要。日常的に話す機会がないので、まずは、みんなで話し合っていきたい。

○家族を巻き込んだ見守りをしよう

遠くに住む息子さん、娘さんも地域の見守りの輪に入ってもらおう。地域で見守っていることを町外の家族に伝えていくことも必要。

生活支援サービス

『おたすけサポーター はなもも』がスタート

普段の暮らしの中で、ちょっとしたお手伝いが必要だと感じたことはありませんか？そんな身の回りの困りごとを助けてくれる団体「おたすけサポーターはなもも」が揖斐川町にできました！

お困りごとがございましたら一度ご相談ください。

ゴミ出し

集積場までのゴミ捨てや分別をします



電球交換

電球や電池の交換をします



そうじ

ご自身でできない場所のお手伝いをします



季節物の入れ替え

季節物の入れ替えや灯油入れもします



屋外作業

草取りや庭の手入れなどをします

その他の活動については、一度、ご相談ください



【活動内容】

月曜日～金曜日 9時～17時(作業終了)
(祝祭日は除く)(ゴミ出しは時間外対応)

・10分(100円) または40分以内(500円)
でできる軽作業

・原則65歳以上の独居・高齢者世帯
(その他の方はご相談ください)

【お問い合わせ・申込み】

揖斐川町社会福祉協議会 揖斐川支所
TEL 23-0411・FAX 23-1678